

令和6年

8月号

No.658



日蓮宗

法音寺



今月の
ご法話

心を柔らかく

悦可衆心

よい教えを伝えよう
おし った

今日一日、

人に感謝しましょう

今日一日、

人に親切にしましょう

今日一日、

人を善に導きましょう

月刊・法音 令和6年8月号 No.658 目次

【信仰の指針】 心想事成 しんそう 人生は心の持ち方次第です 1

心を柔らかく 山首 鈴木正修 2

◆ 講日のご案内 20

◆ 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください 19

【御開山会特集】 全国から届いた喜びの声 22

◆ YouTube 「法音寺チャンネル」のお知らせ 34

◆ 仏教漫画『日蓮さま』・28寺泊 35

◆ 寺泊から佐渡へ 43

◆ お寺の本棚 44

◆ 常寂光土への誘い (25) 46

◆ 季刊誌ひなた 49

◆ のりのね体験 50

◆ 支院だより 52

◆ 福祉のひろば 67

○ 幸せのお手伝い 68

○ ケアハウス高浜安立・笑顔で外出・買い物へ行こう 70

○ 日本福祉大学・日本福祉大学創立70周年記念式典を開催しました 72

◆ 賛助員ご芳名 74

◆ 幸せの種まき／編集後記 76

◆ 連載まんが・ひまわり・139 大切なたからもの 77

◆ 法音寺の社会福祉・教育事業 77

掲載写真 表紙・信仰の指針 3頁～19頁・梅田雅臣氏撮影

2頁・22頁・33頁・加納将人氏撮影

表紙写真・タチアオイ

信仰の指針

心想

しん
そ
う

人生は

心の持ち方次第です

日教五





朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

心を柔らかに

東海道新幹線の上りの座席は、富士山がよく見えるという理由から進行方向（東京方面）に向かって左側の方が人氣だそうです。

日本人は富士山が大好きです。「一富士二鷹三茄子」と言いますが、正月の初夢に見ると一番縁起が良いとされるのも富士山です。

富士は「不死」に通じるので不老長寿を、鷹は「高・貴」と訓が共通するので出世栄達を、茄子は「ことを成す」と物事の成就を意味するという説があります。

ちなみに、「一富士二鷹三茄子」の後は、「四扇五煙草六座頭」と続きます。扇は「末広がり」、煙草は「煙が」立



自主的な解体を決定したというのです。おそらく、そのマ
ンションからは、富士山がよく見えたでしょうから、入居を
予定していた人達は残念がったのではないかと思えます。

もう一つのニュースは、山梨県・富士河口湖町にあるコ
ンビニの話題です。このコンビニの上に雄大な富士山が乗
ったように見えるのです。その評判がSNSで拡がり、外
国人観光客が大勢押しかけるようになったそうです。しか
し、観光客が撮影のために交通量の多い道路を横断したり、
無断で私有地に入ったりする行為が後を絶たないことから、
町の人達が迷惑を被るといふことと危険防止のため、その
一帯に黒い幕を張りめぐらして富士山を見えなくしたそう
です。

富士山が好きという点では日本人も外国人も変わらない



ようです。

富士山といえは、葛飾北斎の「富嶽三十六景」が有名です。「三十六景」と言いますが、実際は四十六景あります。当初は三十六景でしたが、その後、人気が出て十景足したそうです。最初の三十六景を「表富士」、後の十景を「裏富士」と呼びます。特に人気があるのが、「凱風快晴」（通称・赤富士）です。昔から部屋に飾ると縁起が良いと言われています。最も有名な「神奈川沖浪裏」は新千円札の裏面に採用されました。また、「尾州不二見原」は現在の名古屋市中区富士見町周辺から見た富士山が描かれています。その絵には大きな樽を作っている職人が描かれています。そして遠くに小さな富士山が見えるのです。北斎は



弟子が名古屋にいて、何度か遊びに来ていたようで、その時に「不二見原」という地名に興味を持ってこの絵を描いたそうです。

しかし、実際は名古屋から富士山が見えることはありません。北斎の研究者がその地名の由来を調べてみたところ、富士山が見えたという記録はあるそうですが、本当のところは南アルプスにある聖岳を富士山と見誤ったということだそうです。

北斎は世界的にも非常に評価の高い人物です。

『LIFE (ライフ)』というアメリカの有名な雑誌があります。その雑誌が1998年に「この1000年間で最も偉大な業績を残した世界の偉人100人」という特集を



組み、その中にレオナルド・ダ・ヴィンチやシェイクスピア、エジソン、アインシュタインと並んで唯一人の日本人として葛飾北斎をとりあげたのです。

北斎の代表作はほとんどが70歳を過ぎてから描かれたものです。平均寿命が40歳未満であった江戸時代に、北斎は90歳まで生き、絵を描き続けたのです。6歳から絵を描き始め、19歳の時に浮世絵師・勝川春章の弟子になり、勝川春朗と名乗って歌舞伎役者の絵を描いていました。今の時代でいうと、アイドルやスターのブロマイドのようなものを描いていたのです。勝川派を離れた後は、江戸琳派の先駆者・俵屋宗理の弟子になり、今度は江戸庶民の女性の絵を描いて、とても人気を博したそうです。その後、賄賂政治で有名な、老中・田沼意次の後を継いだ松平定信が「寛



政の改革」という緊縮政策を行い、世の中の風紀を乱す絵は一切禁止となりました。役者や女性の絵が描けなくなってしまうた北斎は、小説の挿絵を描くようになりました。北斎は70歳を過ぎた頃に、次第に絵が上達していることを自覚して次のように言っています。

「70歳以前の絵は取るに足らないものだった。73歳になった頃、鳥獣虫魚の骨格や草木の生まれいずる様子をいくらかは悟ることができた。だから80歳になればより向上し、90歳になればさらに奥義を極め、100歳で神の業を超えられることができるのではないか。そして110歳で点や線のすべてが生きているかのごとく描けるようになるだろう」

しかし、また北斎に危機がやってきます。天保の大飢饉が起ったのです。大阪では、有名な大塩平八郎の乱が起



こりました。幕府はさらなる緊縮政策（天保の改革）をとり、芝居や絵など娯楽的なものを一切禁止したのです。ちなみに七代目市川團十郎は江戸追放になっています。商売ができなくなり、生活に困った北斎は闇で絵を描いて、それを道端で売ったのです。そこをたまたま通りかかった信濃の小布施の豪商・高井鴻山が気に入り、高値で買い上げました。その後、高井鴻山は言いました。

「お金はいくらでも出すから、小布施にある檀那寺・岩松院の天井絵を描いてほしい」

北斎はそれを引き受け、江戸から信濃の小布施まで中山道を通って絵を描きに行きました。東海道よりも道が険しい中山道を、往復500kmある道のりを、北斎は四回も往復したのです。完成時、北斎はなんと89歳でした。完成し



た岩松院の天井絵は畳21畳の大きさで「八方睨み鳳凰図」という北斎最晩年の傑作です。

現在、小布施には北斎の記念館・北斎館があり、北斎が描いた祭屋台の天井絵など数々の作品が展示されています。「110歳まで生きたら…」と言っていた北斎は、小布施から江戸に帰って間もなく90歳で息を引き取ります。

その臨終の様子が『葛飾北斎伝』にあります。

「翁（北斎）死に臨み、大息し、『天我をして十年の命を長ふせしめば』といひ、暫くしてさらに謂て曰く、『天我をして五年の命を保たしめば、真正の画工となるを得べし』と、言訖りて死す」

「あと十年、いやせめて五年、生かしてくれ。そうすればまことの絵師になってみせる」



北齋は臨終の瞬間まで、絵に対する燃えるような情熱を持ち続けていたのです。

ここで逸話を紹介しようと思います。北齋は80歳を過ぎ、達人の域にあったと思われる頃に、こんなことを言っていたそうです。

「まだ猫一匹まともに描けない」

そして涙を流したと言います。

かつて、日本画の最高峰であった横山大観が、日本画壇の総会の時に、重鎮として挨拶に立ち、「絵はむずかしい。わからん」と言い、聞いた人達が恐れ入って頭を垂れたという話を思い出します。



他にも北斎は画号を三十回以上変えたことで有名です。

また「引越し魔」だったことでも有名です。生涯で九十
三回転居したという記録があります。驚くことに一日に三
度引越したこともあるそうです。

北斎は「百回引越したという俳人・寺町百庵に倣って
わしも死ぬまでに百回転居したい」と言っていたようです。
引越しばかりしていた理由は他にもあります。北斎は絵
に集中しすぎて、部屋の片づけを全くしなかったのです。
食べたものはそのまま、部屋の中はもうぐちゃぐちゃです。
あまりにも汚くなって、住みにくくなると引越したので
す。

北斎には出戻った娘・お栄がいました。画号を葛飾応為
といいます。この人も絵が上手だったそうです。しかし、



ふたり 二人とも物臭で、全く掃除をしないし、料理も作らず、人からももらったものや買ってきたもので済ませていました。蕎麦の出前で済ませたことも多かったです。二人は9月下旬から4月上旬まで半年以上、昼夜こたつに入って、絵を描き続けたそうです。絵を描くことだけにすべてを尽くしたため、生涯貧乏で、生活に困っていたという話もあります。しかし、平均寿命40歳未満の時代、北齋のような生活をした人が歳を重ねても元気で、90歳になっても素晴らしい絵を描き続けたということを皆さんはどう思われますか。

わたしは北齋の人生を知ってアメリカの詩人、サミュエル・ウルマンの『青春』という詩を思い出しました。GHQの



総司令官、ダグラス・マッカーサー元帥が座右の銘として
いたことで有名な詩です。

青春とは人生の或る期間を言うのではなく

心の様相を言うのだ

逞しき意志 優れた想像力 炎ゆる情熱

怯懦を却ける勇猛心 安易を振り捨てる冒険心

こういう様相を青春というのだ

歳を重ねるだけで人は老いない

理想を失う時に初めて老いがくる

歳月は皮膚のしわを増すが

情熱を失う時に精神はしぼむ

苦悶や狐疑や不安 恐怖 失望



こういうものこそ恰も長年月の如く人を老いさせ

精気ある魂をも芥に帰せしめてしまふ

歳は七十であろうと 十六であろうと

その胸中に抱き得るものは何か

曰く 驚異への愛慕心 空にきらめく星辰

その輝きにも似たる事物や思想に対する欽仰

事に処する剛毅な挑戦

小児の如く求め止まぬ探求心

人生への歓喜と興味

人は信念とともに若く 疑惑とともに老ゆる

人は自信とともに若く 恐怖とともに老ゆる

希望ある限り若く 失望とともに老い朽ちる

大地より 神より 人より



美びと喜き悦えつ 勇ゆう氣きと壯そう大だい

そして偉い力りきの靈れい感かんを受うける限かぎり

人ひとの若わかさは失うしなわれない

これらの靈れい感かんが絶たえ

悲ひ歎たんの白しら雪ゆきが人ひとの心こころの奥おくまでも蔽おほいつくし

皮ひ肉にくの厚あつ氷こおりがこれこを固かたくとぎすすにいたれば

この時ときにこそ人ひとは全まったくに老おいて

神かみの憐あわれみを乞こうほほかはなくなる

まさに北ほく斎さいの人じん生せいを彷彿ほうふつとささせる詩しだと思おもいます。

最近さいきんの健けん康こう法ほうでは「食たべる物ものに氣きをつけなさい」とか

「日に常じょう的てきに運うん動どうをしなさい」とよく言いわれますが、北ほく斎さいは



まったくその逆でした。確かに健康のために動くことは大事だと思えます。動かないとだんだん身体が硬くなってきます。ですから健康のためには、「ストレッチをきなさい」とか「歩きなさい」と言われます。身体を動かすと血管や内臓も柔らかくなります。それによって脳梗塞や心筋梗塞、諸々の病気の予防になるわけです。

しかし、やはり一番大事なことは、北斎の生涯でわかるように、身体以上に心を柔らかくすることだと思えます。歳を重ねると、心が固くなって、頑固になりがちです。また物事に対する興味、関心も薄らいでいきます。『青春』の詩のように、できる限りしっかりとした理想や目標を持って生きていくことができれば、さらにそこに三徳の教えがあれば、間違はなく有意義な人生が送れると思えます。



良い教えの話を聞きましょう。
全国の法音寺各支院・布教所では
毎月の講日の中で
三徳の教えを聞くことができます。
是非講日にご参詣いただき
教えを心にしみ込ませましょう。

◆今月の山首上人さまご親修日程

西春支院	8月2日(金)	一宮支院	8月5日(月)
上野支院	8月10日(土)	静岡支院	8月12日(月)

有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください

支院・布教所名	今月の講話日など	住所	電話番号
大乘山泰明寺	5日・20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎(052)581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎(0587)53-5436
東京支院	4日・17日・31日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎(03)3904-1251
静岡支院	2日・12日・22日	磐田市城之崎4-7-3	☎(0538)32-6625
豊川支院	4日・20日	豊川市中野川町1-26-3	☎(0533)86-4704
安城支院	3日・16日・28日	安城市新田町小山31-25	☎(0566)76-2504
明川支院	11日・24日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	☎(0567)32-1825
佐屋支院	3日・11日・24日	愛西市大井町浦田面296	☎(0586)72-7208
一宮支院	5日・15日・25日	一宮市大江1-7-4	☎(0568)22-5813
西春支院	2日・12日・22日	北名古屋九之坪東ノ川20	☎(058)245-2939
岐阜支院	3日・12日・24日	岐阜市切通7-15-22	☎(058)388-2740
笠松布教所	12日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎(0584)78-4854
大垣支院	1日・11日・21日	大垣市宝和町5	☎(0575)22-0776
関支院	3日・11日・24日	関市西福野町2-15-11	☎(0575)23-3771
平賀支院	3日・25日	関市市平賀2-13-2	☎(0575)65-3933
郡上八幡支院	11日・25日	郡上市八幡町小野7-2-1-3	☎(059)352-3633
四日市支院	3日・13日・22日	四日市市赤堀2-4-7	☎(0595)21-0127
上野支院	1日・10日・21日	伊賀市上野向島町3-4-7-5	☎(0595)21-0127

☎ご連絡は本山寺務局へ

京都支院	1日・9日・20日	京都市上京区北横町360	☎(075)231-3437
高槻支院	11日・21日	高槻市天神町1-9-2	☎(072)685-1003
大阪支院	11日・23日	大阪市此花区西九条3-4-41	☎(06)6465-5051
和泉支院	4日・11日・22日	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	☎(072)466-3112
神戸支院	10日・21日	神戸市兵庫区五宮19-17	☎(078)360-4884
淡路支院	5日・24日	南あわじ市神代国衙9-10	☎(0799)42-0175
岡山支院	4日・7日・11日	岡山市南区若葉町1-16	☎(086)262-0818
高知布教所	5日	高知市上町5-5-39	☎(088)823-1983
福山支院	4日・11日	福山市西町3-19-5	☎(084)921-3078
三原支院	10日・25日	三原市皆実2-9-22	☎(0848)62-5087
安芸津支院	3日・16日・25日	東広島市安芸津町三津3765-3	☎(0846)45-4012
坂支院	11日	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	☎(082)885-1064
福岡支院	4日・15日・18日	福岡市早良区城西2-11-37	☎(092)821-7975
壱岐布教所	9日・23日	壱岐市石田町池田東触1-1-2	☎(0920)44-5445
筑後布教所	11日・25日	筑後市大字西牟田5954-1	☎(0942)53-7273
天草布教所	1日	上天草市大矢野町維和1502-1	☎(0964)58-0742
田川支院	12日・28日	田川市春日町7-30	☎(0947)42-1819
名古屋地区	4日・7日・17日・27日	名古屋市昭和区駒方町3-3	☎(052)831-7135
瀬戸布教所	9日・19日・31日	瀬戸市東本町2-20	☎(0561)85-6860
亀岡布教所	25日	亀岡市篠町篠牧田73-1	☎(0771)25-7807

※スケジュールは変更されることがあります。詳しくは各支院・布教所にお問い合わせください。(掲載順不同)

【御開山会特集】

全国から届いた喜びの声

令和6年の御開山会は各地からご参詣いただきました。
皆さんの声をご紹介します。



東京支院

○法要前に顕修院日達上人の映像が流れ、在りし日のお姿にふれることができ、感激しました。

○「お題目を唱えて三徳を実行すれば、必ず幸せになれます。今日から、よりいっそう三徳の実行、お題目に励み、世に模範を示してください」という法要後の山首上人さまのお話。〃やはりすべての基本はこれなんだ」と、改めて心に刻みました。

○法要は悠久の優雅な世界のようにでした。雅楽が流れ、さらびやかな法衣の山首上人さまとお上人方。散華が本堂に舞い降り別世界のようにでした。

静岡支院

○育成の皆さんが団参の方々を喜ばせようと、一生懸命ご奉仕されている姿に感動しました。

○懐かしい法友に会えることも御開山会の楽しみの一つです。

○法要が始まる前に本堂に入った時、係の人がトイレにすぐ行けるよう出口の近くにわざわざ場所を作ってくださり、私の椅子も持ってきてくださったので本当に助かりました。感謝の気持ちでいっぱいでした。

豊川支院

○支院を出たときは小雨が降っていて天気が心配されましたが、本山滞在中は皆さんのお徳なのか、雨が降ることなく参詣させていただきました。本堂ではお題目を全員で一緒に唱えることができ、団参に参加できてよかったですと思います。

○いつもですが、青年の方がバザーやあいさつで気持ちよく迎えてくださり自然と笑顔になれます。「写真を撮影しませんか？」と声をかけていただき、少し恥ずかしかったのですが、よい記念になりました。

○本山へ参詣させていただくと、心が洗われるようにすっきりした気持ちに



していただけます。お題目を唱え、また、日々を感謝して精進していきたいと思えます。

安城支院

○ボクは小学6年生です。毎年観光バスで団参するのを楽しみにしています。ところが前の夜、急に熱が出てきて悲しくなりました。家族みんなでボクの病氣消滅と、家族の罪障消滅をしてくれました。お父さんは「お寺に行くと病氣は治るから」と励ましてくれました。するとしばらくして熱は下がり、御開山会におまいりできました。

本山に着くと、山首上人さまが、境内を歩いていらっしゃいました。ご宝前でしかお顔を見たことのない山首上人さまが目の前に！ボクは感激しました。

○私ども夫婦は毎年揃って団参することを楽しみにしています。ところが今年には市と町内共催の清掃行事が入り、私が残り夫だけの参詣となりました。

当日早朝、ぼつりぼつりと小さな雨が落ちてきて、清掃行事の延期が発表されました。私は早速支院に電話をして団参に入れていただきました。先師の指導きに感謝しました。

○私は御開山会での山首上人さまのお言葉をその年の指針としています。「今年には始祖杉山先生三徳開教116年になります。杉山先生は幸せになる方法を諸天善神の守護をいただくことと教えてくださっています。思うようにならない時も一切、愚痴、不足を言っただけはいけません。天災の時さえも三徳の実行で世の中の範となるように、とお導きです」とのお言葉に、私は頭から水を浴びたような目覚めを体験しました。

明川支院

○大勢での法要、みんなでいただく豚汁。感動と喜びが心の底から湧き上がってきました。

○育成奉仕としても参加させてもらい

ました。普段より笑顔でいる自分に気づき、笑顔は連鎖するのだと思えました。

○今年も参詣できてよかったです。歳を重ねると余計にありがたく感謝しています。





佐屋支院

○日達上人のご法話を拝聴し、み教えが脈々と受け継がれていくことを確信しました。他の人を喜ばせて、これを己の喜びとする。共存共栄の生き方を改めて心に刻みました。

○日達上人さまのご法話に学び、「生きていく時しかお徳を積むことができません。ぜひお徳を貯蓄して幸せになつてください」とのみ教えを、夫婦ともに心掛けて努力してまいりたいと思います。

○今年も御開山会に参詣できて大変うれしく思います。厳かな法要で感激し、新たに三徳のお誓いをしました。

西春支院

○楽しみにしていた御開山会に2日間、ご奉仕と団参で参加することができました。遠方から参加された方々に「来年もお会いしましょう」と約束してお見送りしました。

○膝が痛くて椅子席からのお参りでしたが、お上人さま方の行堂で沢山の散華を戴き、ご宝前全体を見せていただき、お題目も大きな声で唱えることができました。

○御開山会に参加して、改めて三徳の実行をお誓いしました。

一宮支院

○今年100歳になります、家族と一緒にお参りさせていただけてありがたいです。

○本山の納骨堂でお参りしながら「ここで祀ってもらえたら、毎日法華経を唱えてもらえるのでありがたいな」と言っていた亡き夫の言葉がよみがえってきました。きつと、今頃は喜んでいることでしょう。

○新年祝祷会で下足袋をご奉仕されていた方の笑顔がとても素敵だったので思わず「私、罪障が多くて…」と話しかけてしまいました。「ご家族のお世話をされていらつしやるでしょ。立派なお徳積みよ」と教えてくださいました。もつとお話を聞きたいと思っておりましたら、御開山会でお会いでき、沈んでいる私の心に寄り添い、解決の糸口を引き出してくださいました。お陰さまで、御開山会帰宅後から毎日、お題目写経を続けています。ありがたいです。



岐阜支院

○夫とともに参詣できました。山首上人さまの言葉を拝聴し、小さなことから毎日実行していこうと思います。

○久しぶりの御開山会に、義母も喜んでいました。いつまで一緒に行けるかわかりませんが、できる限り親孝行したいと思います。

○顕修院日達上人の第十三回忌法要に出会え、柔和で温かいお顔、お姿を思

い浮かべ、過ぎし日のご教化を思い起こしました。やはり、御開山会は素晴らしいですね。家族で参詣できて幸せです。毎年参詣することをお誓いしました。

郡上八幡支院

○参詣者であふれる大本堂に参詣できたことに改めて感動しました。コロナ期間中の映像とは違い、本山での参詣はありがたく、心が清らかになりました。

○大きな声でバザーの呼び掛けをされるご奉仕の方々に感謝。子ども達の明るい元気な呼び掛けにも心が温かくなりました。ありがとうございます。

○今年も御開山会に参詣できたことは、本当にありがたく、感謝しています。ご奉仕される方や他支院の方々との再会も楽しい時間。そして、大法要では山首上人さまの前で法華経三徳のお誓いをし、思いを新たにすることができました。

関支院

○御開山会で久しぶりにお会いした人もお元気で良かったです。山首上人さまより心に残るお言葉をいただいて、日々感謝して生きたいと思いました。

○山首上人さまはじめ、お上人方が本堂の中央と左右の3カ所からお題目を唱えながら散華を降らせて昇堂されました。その荘厳な光景にとっても感動しました。

○山首上人さまが「日々感謝して、功德を重ねて実行してください」とお話しくださったことを心に刻んで、徳積みに励みます。

平賀支院

○80代の母は足腰が数年前から少しずつ弱ってきました。今回バスでの団参に申し込みをしておりましたが、係の方がバス利用ではなく、その方の自家用車での参詣を勧めてくださいました。参詣も椅子席でできて、母の足の痛み



もやわらぎました。大きなお徳をいただき、帰りの途につきました。一昨年亡くなりました父も喜んでいいると思いません。

○今までは、夫婦での団参でした。初めて孫娘二人を連れて娘と5人で御開山会に参詣することができました。3歳の孫は初めての参詣となりました。その孫は3月生まれで言葉の発達を心配しております。今回の参詣も少し心配でしたが、初めてのパスの中でも、法要の間も平気な顔で落ち着いていました。来年もまた、一緒に参詣できるように私自身の精進をお誓いしました。

○結婚後初めて、御開山会のバザー奉仕に参加しました。若い頃は、時々参加していましたが、今回は妻と娘も一緒でした。未経験の二人も楽しんで、ご奉仕ができて喜んで帰ってきました。初めてでも、参詣の皆さんの笑顔を見られて楽しかったそうです。

大垣支院

○法要は荘厳で、出迎えてくれた人々の笑顔と明るい声、そして配慮が大変ありがたかったです。少しでも見習いたいと思いました。

○山首上人さまのお話が心の中にスツと入り、ご奉仕の皆さんも優しく丁寧な対応でうれしかったです。法要中、お題目を唱えながら、日々の反省と精進をお誓いしました。

○今年も参詣することができてよかったです。ご奉仕の方々の、笑顔いっぱいのおもてなしで、楽しく過ごすことができました。また参詣できるように身体に気をつけて、日々精進したいと

思います。

四日市支院

○他県の友人、近所の方々と誘い合って参詣しました。その中の一人が「本堂に入ったら光が射していて、その光景に涙が出てとても感動しました。参加させていただいて本当にありがたかったです」と、とても喜ばれ、私もうれしくなりました。これからも一人でも多くの方に法音寺の教えを知っていただきたいと思いました。

○今年も101歳の父とともに無事に参詣できました。日常生活の中、心が苦しそうであった父が参詣後落ち着いてきました。御宝前に手を合わせている父の横顔がとても穏やかで思わず涙があふれました。

○山首上人さまに三徳の実行をお誓いして、帰路の途中、八事霊園、三先師・日達上人のお墓にお参りさせていただきました。皆さんに手伝ってもらい坂道を上がると、涙が出るほどうれし



く、不思議と足の痛みや痙攣もなく
お参りできました。

上野支院

○「物の見方、心の持ち様一つで、現世安穩！」と山首上人さまのお言葉を頂戴し、自らの心を洗濯することができました。御法に出会えたことに感謝し、さらに広宣流布の誓願をいたしま

した。

○御開山会のお陰で、法音寺に家族全員が集合。久しぶりの、家族団欒を感じられました。お寺は、先師やご先祖さまにお会いできるだけでなく、家族同士がつながる要であると認識しました。大変ありがたいことで、これから、この教えを子や孫へつなげていくことをお誓いしました。

○ご奉仕の方が、私達の携帯で写真を撮ってくださいとのこと。本堂の五色幕がみえ「御開山会へようこそ」と書かれた衝立をバックに、手には「ほうおんくん」の団扇を持たせてくれました。団参と一目でわかる背景。この企画すばらしいと感謝しました。

京都支院

○コロナ禍後、久しぶりの観光バスでの団参で、車中でも檀信徒の皆さんとお話ができて楽しかった。

○娘と一緒に参詣させていただきまし
た。法要後に娘がとても感動し、「感

謝！感激！」と喜んでいました。母娘で本山に参詣できてうれしかったです。○足が悪くて参詣できるか不安でしたが、堂内には椅子席が用意されていて、山首上人さまのお慈悲を感じました。散華も戴くことができて、大切に持ち帰りました。

高槻支院

○年に一度の御開山会。心待ちにしてい
ました。本山に到着すると、緊張と
同事にありがたい気持ちになりました。
山首上人さまのお言葉をいただき、充
実した幸せな1日となりました。

○今、生かされていることに感謝しま
した。三徳のみ教えを聞いて、実行す
る生活をし、自分の心を変え、生き方
を変えられるよう努力しようと思いま
した。

○昔青年会の頃、御開山会は魂の里帰
りだと聞いたことがあります。今年も
無事参詣することができ、心の浄化が
得られたと思います。

大阪支院

○夫の介護やコロナ禍で参詣できませんでした。久し振りの本山は荘厳ですばらしかったです。感謝のご報告をして、ありがたい思いをかみしめて帰りました。

○「一緒に行こうな」と、3月に亡くなった妻の写真を胸に参詣しました。

師衆昇堂の際に手に持っていた写真の上に散華がひらりひらりと舞い降りました。うれしくて涙が止まらなかつたです。もう一つうれしいことは、その



日からずつと夜中のトイレの回数が減ったことです。ありがたいです。

○年齢を重ねている夫に、少しでも早く御開山会に御縁をとお願ひしています。今日は「諸天善神に守護していただくには、お題目と三徳の実行」しかありません」と、山首上人さまはお話しくださいました。心が急ぎますが、今年も日々の三徳の実行に励んでまいります」とお誓いしました。

和泉支院

○笑顔でご奉仕される方々の姿を見て、どのような時でも喜んで取り組むことの大切さを教えていただきました。また、久しぶりの法友と語らうこともでき、充実した一日でした。

○いつも、亡き母の遺品を身につけて本山に行きます。そうすることで、母と一緒に参りしているんだ」と喜んでいきます。法要の後、山首上人さまの「功德を積むことです」のお言葉をしっかりと心に刻みました。



○映像で先師の御心にあふれ、日達上人のご法話をうかがい、とても感動しました。法要中も先師のお徳でいっぱい空気が毛穴からも体に入ってくるように感じました。感謝の気持ちをいっぱいチャージしました。この気持ちを忘れず、周りの方々に少しでも喜んでいただけるよう三徳の実行に精進したいと思えます。

神戸支院

○ご宝前のお花が白を基調にしている華やかでした。顕修院日達上人の第十三回忌法要に参列できるうれしさと喜びが湧いてきました。とても貴重な御開山会でした。

○山首上人さまから「三徳の実行、日々の感謝、お題目の功德を重ねて、世の中の皆さんの模範となるよう実行してください」とのお言葉をいただき、身が引き締まりました。長年出会えなかった法友との再会に手を取り合って喜びました。御開山会ではたくさんのお徳をいただき、今日一日、今日一日と励んでいこうと誓いました。

○厳かな御開山会に参詣できて胸いっぱいです。山首上人さまには、三徳実行やお題目を唱える功德、感謝することを教えていただき、ありがたい一日となりました。日々自分にできることで人に喜んでもらえることをしていきたいと思えました。

淡路支院

○私は、御開山会に参詣することができてとても良かったです。

○久々に、全国の信者さんとともに、読経していく内に、なんだかうれしく、感激し、涙がこぼれ落ちそうになりました。

○大本堂の中で、大勢のお上人方が、揃って読経されることで、諸仏諸尊に御来臨を請い、法華経の功德を私どもにも分け与えてもらえるような思いでした。

岡山支院

○この歳になり、お参りできるか心配で迷いましたが、思い切って参詣することになりました。お陰さまで無事にお参りすることができました。先師・山首上人さまのお徳をいただきました。ありがとうございます。

○団参前の2日間、娘とご奉仕に行きました。その時に山首上人さまがわが



わが奉仕場所に来られ、やさしく声をかけてくださいました。山首上人さまのやさしさにふれて感激しました。

○娘夫婦と孫を伴い、総勢15人で参詣できました。鬼が笑うと言われても来年の祝祷会もみんなで参詣します。

福山支院

○今年も元気でお参りできたことは本



当にありがたく、諸天善神の御守護とお上人さまをはじめ、お世話してくださった皆さまのお陰と感謝しております。山首上人さまのお言葉、〳〵行住坐臥のお題目と三徳の実行〳〵に励んでいきたいと思えます。

〇お参りできて良かった。朝、開基堂

に寄り、御開山上人は私達のために大荒行に臨まれたことを改めて心に刻みました。その難儀をされたお陰で、法音寺に徳がたくさん有り、荘厳な大法要に集うことができるんだと思えました。

〇久しぶりにお参りできました。大勢の人の読経、沢山のお徳が降り注がれたように感じました。しっかり持ち帰りたいと思えます。改めて三徳の実行をしていかなければと思えました。

三原支院

〇本山に到着した時、バザー会場に山首上人さまがおられ、皆さんと気さくに接しておられるお姿に心がなごみました。感謝感激の一日になりました。

〇初めての新幹線での移動。名古屋駅で右も左もわからず、とても不安でしたが、周りの方の親切のお陰で、温かい気持ちでお参りすることができました。〇本堂に入り、御報恩納経が高く積んであるのにビックリ。私も頑張るぞ！

山首上人さまとの、三徳のお約束も実行していきたいと思えます。

安芸津支院

〇御開山会は明るい中に緊張感があります。功德を積まれた方々の集まりのため、私もこの日までに少しでも功德を積んで、と思いつつ感謝しながらお参りしました。山首上人さまより「困った時でも三徳と功德を誠実に積むことで、あとは〳〵なんとかなる〳〵」と明瞭なご法話をいただき、ありがたかったです。

〇今年も無事に御開山会に参詣することができて大変うれしかったです。山首上人さまのご法話を拝聴し、お題目を唱えること、三徳の実行をすること、日々感謝をすることをお誓いしました。〇冒頭の映像で流れた「御開山会は自分の使命を確認する日です」のメッセージに〳〵そうだった〳〵と繰り返し眩きました。本当にありがとうございます。

坂支院

- あふれるような笑顔で迎えていただき、とてもうれしかったです。
- コロナ明けで多くの方々がお参りされて、とてもうれしかったです。
- 法音寺に親が縁を作ってくれていて、うれしかったです。

福岡支院

- 高齢になり、これから先、あと何回参詣できるかわかりませんが、いつ死んでも大丈夫なように、これからも一日一日を大切に徳積み頑張っています。

- 四恩報謝、神仏の恩を胸に、縁をいただいた法音寺の先師の方々に感謝しながら団参させていただきました。
- 御開山会にたくさんの方がお参りされる姿を見て、一人ひとりが自身の生活の中で、行住坐臥のお題目と三徳の実行に励み、広宣流布をしていけば「世界の鏡」も思ったほど遠い目標ではな

いなと感じました。

田川支院

- 法音寺はやっぱり本物ですね、雨も上がって、本当にありがたかったです。
- 今年は若い人が参加してくれて助かりました。
- 皆さまに会えて、ありがたかったです。

亀岡布教所

- 顕修院日達上人の第十三回忌大法要で「如来神力品第二十一」をお唱えさせていただき、自分の家がお道場であり、そこでお徳を積むことが本当に大切だ」と気づきました。これから私達を支えてくださる若いお上人さま方の希望に満ちあふれたお姿に胸がいっぱいになりました。
- 大法要で、五十展転の随喜」というお言葉を頂戴した時に、法音寺にご縁をいただき、法華経に出会えたことに



感謝の気持ちでいっぱいになった一日でした。

- 「諸仏・諸天善神」にご守護をいただいで、大難を小難にしていたいただき、そのことを感謝し三徳を実行し、世の中の人々や家族の模範となるよう、言葉・行動・思いやりと功徳を積み重ねるよう実行していきたいと思いました。

高知布教所

○孫夫婦のこと、娘の仕事上の問題などを抱えていましたが、御開山会に参詣するだけで悩みや問題も小事ととらえられるようになり、前に進むことができています。

○仕事上の人間関係に悩む孫から「今年には御開山会に参詣したい」と申し出があり、大変うれしく孫一家を連れて参詣できました。これを機に御法の縁がつながってくれるようにと祈りを込めました。

○今年子どもが生まれ、心機一転、仕事も含めて頑張る覚悟で御開山会に参詣しました。他支院の信者さんから遠路参詣をほめていただき、その上開山堂入口で販売されていたどらやきをいただきました。ありがたく帰路に就きました。

名古屋地区

○法要は日々の雑念を洗い流してくれ

るようで、とても気持ちが悪くなり、ご奉仕の方々の温かい優しさで笑顔がとてまぶしかったです。遠くから参詣に来られた方も多く、皆さんの喜びのオーラがあふれていて、私まで幸せな気持ちになりました。御開山会でたくさんのお徳をいただいたように感じます。

○本堂では、大きな声でお経が読まれ、それを聴いて、私もお腹の底から声を出して、読むことができました。とても気持ち良かったです。山首上人さまの「行住坐臥のお題目と三徳の実行に精進してください」というお言葉、お声が耳に残り、家に帰っても、より一層、精進していこうとお誓いしました。

○御開山会ならではの雰囲気の中、本堂に響きわたる読経に心が洗われる思いでした。山首上人さまのお話を拝聴して、諸天善神の御加護をいただけるような心遣いで、自分のできることで三徳の実行に励んでいこう、と心新たにお誓いしました。



YouTube 法音寺チャンネル情報!

いつもYouTubeチャンネルをご覧くださいありがとうございます。
現在公開している動画のラインナップをご紹介します!

▼ こんな方にオススメ ▼

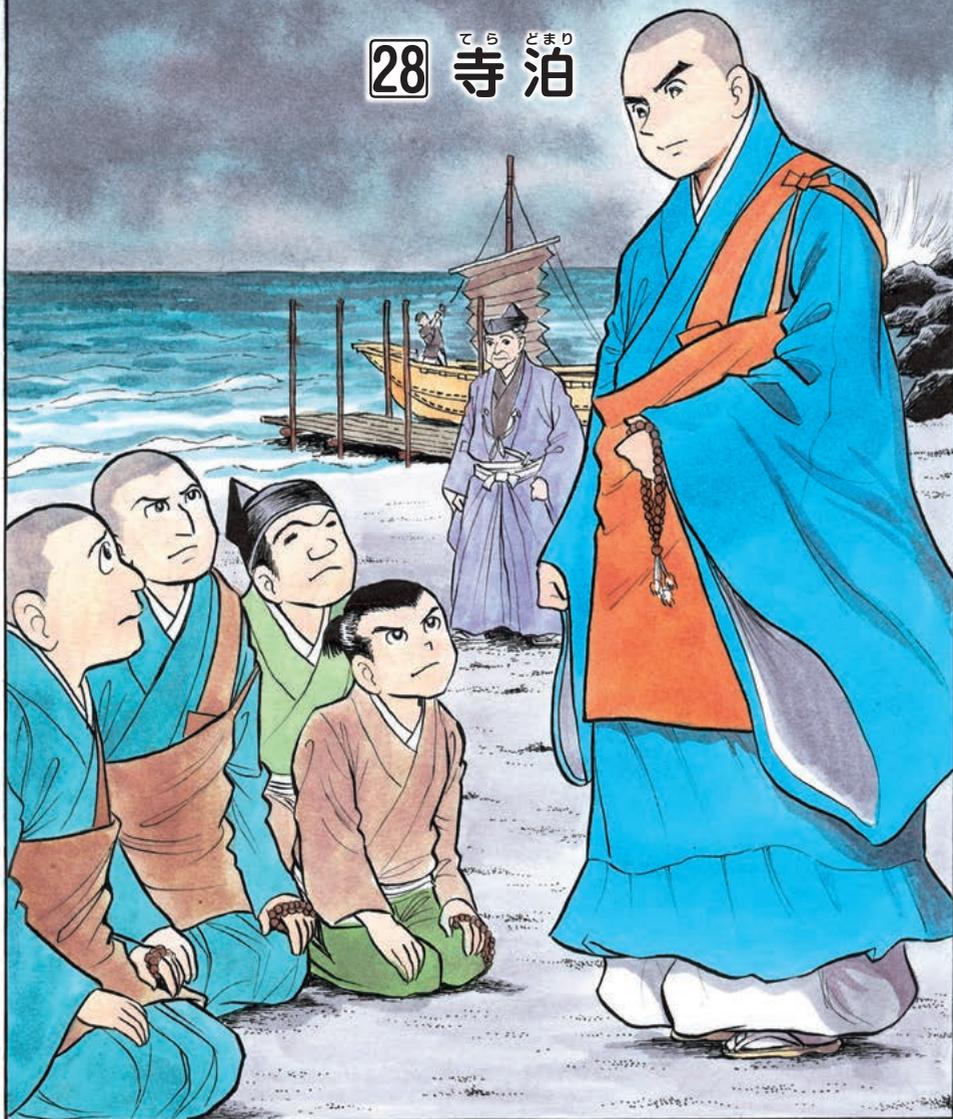


日蓮宗 大乗山法音寺公式
YouTube チャンネルからご覧ください
<https://www.youtube.com/user/houonjimovie>



に ち れ ん
日蓮さま

28 てら どもり
寺泊





都を出て百里
ここが日本海か

この海を渡れば
囚人護送のお役目も
終わる



船頭
船の用意は
まだか!



誰だ?
おぬしは

お役人さま
それはできません



この代官
石川 宇右衛門 吉広
と申すもの

なぜ
船の用意が
できぬ



この荒波では
どんな腕のいい
船頭でも船を
出すことが
できません



なにい…
クソッ



いいえ
それではできません

そんなことをすれば
私は一生お尋ね者に
なってしまうし
あなただって
とがめを受けるでしょう
私は佐渡へまいります

佐渡は一度渡れば
戻ってきた者はいない
鳥も通わぬ恐ろしい
島なのです

それでも
よろしいの
ですか

私は法華經を信じております
釈尊のお言葉はすべて真実
であると信じております

もし私が必要な人間ならば
きつとあの島からでも生きて
帰ることができましょう

なるほど…人々が
立派なお方だと噂する
訳がわかりました

日蓮さま
私どもにもお説法を
お聞かせくださいませ

七日後

ようやく風と波が
おさまり 船の
用意ができました

短い間では
ありましたが
いろいろ教化
いただき
ありがとうございました



ほんとうは佐渡にお渡ししたくないのですが

それは いけません

もし私が逃げ隠れすれば 本当の罪人になってしまいます



私が佐渡に渡るのは 法華經に書かれた 釈尊のお言葉が 真実であることの 証明のために

まいるのです 嘆き悲しむことはありません むしろ 私には喜びでさえ あるのです



みな ここから 帰りなさい

そんな

とんでもない

どこまでも

ご一緒にまいります

今私達にとつては とても 大切な試練の時なのだ



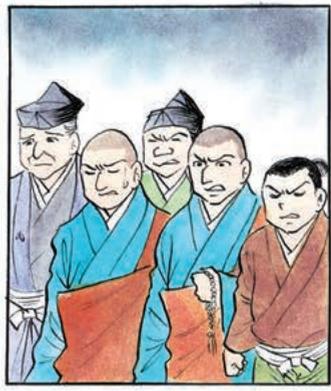
役人に追われて

心が揺れ動く人も大勢いるだろう

こんなことで法華經の

広まる力を小さくしてはいけな

いだから帰りなさい



ありがとう 私は大丈夫だ

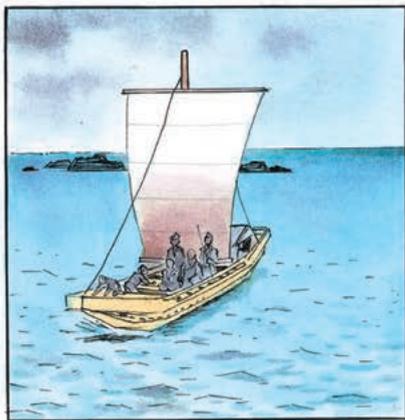


帰って皆さんに

日蓮がご厚意に深く

感謝していたと

お伝えしておくれ





舵が全く
きかない！

転覆したら
こんな船
木っ端みじんだ



お前が囚人の
護送なんて
引き受ける
からだ

おれに
まかせろって
言ったのは
だれだ



うわあ
おれ達これで
一巻の終りだあ

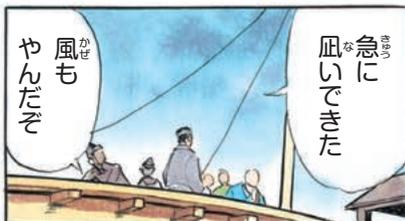
助けてくれえ



なんだ？！
海面に何か



お坊さま
危ねえ！



風も
やんだぞ

急に
凪いできた



うわあ
やったあ

おー
おれ達
助かったんだ

ああ!



まさに奇跡の
ご仁じや

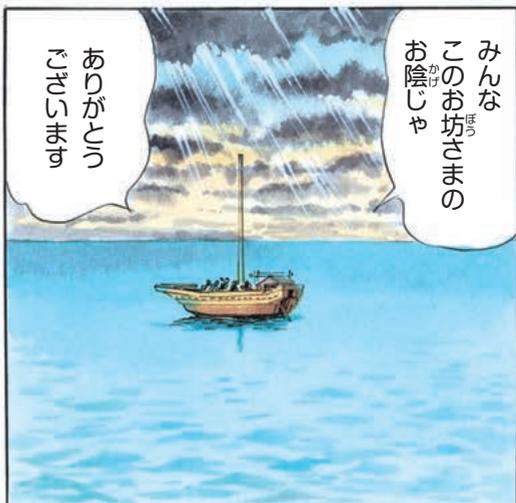
お上人さま
ありがとうございます
ございます



南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

おお
文字が…



みんな
このお坊さまの
お陰じゃ

ありがとうございます
ございます

つづく

寺泊から佐渡へ

10月21日に寺泊に到着した日蓮聖人ですが、悪天候のためすぐに出航できなかつたと伝わっています。そこで日蓮聖人は、富木常忍あてに手紙をしたため、「迫害されればされるほど、法華経の説くままに実行していることになる」と心境を述べておられます。この手紙は「寺泊御書」と呼ばれています。

10月28日に、小舟に乗せられて寺泊から日本海へ出航します。しかし、強風のために角田浜に漂着し、ここで一泊した後に再び佐渡へと向かいます。ここでも悪天候で海が荒れます。荒れ狂う海は容赦なく日蓮聖人を乗せた舟を襲い、あわや転覆しそうになった時、海面に向かって「南無妙法蓮華経」と題目を書くと、不思議にも波は静まったと言い伝えられています。



高祖御一代略図：
佐州流刑角田波題目 / 歌川国芳画（立正大学図書館所蔵）
角田山妙光寺HPより



お寺の本棚



『大白牛車(三)』

慈悲

慈悲という言葉は広く使われています。簡単に慈悲と言いますが、間違っって使われることもあります。とにかく許してあげるの

が慈悲とされている人もあるようですが、そうではありません。本当の慈悲というのは、広い心で、間違っっていることは教えて、正しい道に導いてあげることです。子どもが「あれを欲しい。これを欲しい」とねだっても、何でも言う通りに与えるのは本当の慈悲ではありません。

仏さまの教えは、子どもでも他人でも、すべての人を結果としていい方へ導いていくこと、つまり仏さまの世界、成仏の方向に導いていくことが本筋であります。ですから、物を与えることによっって子どもの心がゆがんでしまったり、許すことによっって罪を重ねるようではいけません。智慧の伴っていない慈悲、いわゆる盲目的に何でも許す、何でも与えるという慈悲は、何もしいよりもっと始末の悪いものであります。

慈悲は、二つの漢字から成り立っております。これにはそれぞれ意味があります。「慈」は「慈しむ」ということ。これは「与楽」であります。「悲」は「悲しみ・うめき」で「抜苦」という





意味があります。この二つが集まって慈悲となるわけです。

「与楽」は「楽を与える」ということです。自分が楽しいと感じたことを人にも分けてあげることでもあります。お寺で法華経の話を聞いて感ずることがあれば、それを人に話してあげることでも与楽であります。いいことは自分一人だけのものにしておかないで人に分けてあげるので。

「抜苦」は、人の苦しみがわかり、悩みを取り除いてあげることです。苦を抜くと申しまして、人の苦しみがわからないとできません。人間、誰でも悩みはあるものです。その悩みを自分も経験し、得られた体験を生かすことは大切なことです。

「煩惱即菩提」と申します。悩みや苦しみ、また病気も、それが即悟りになることは少ないですが、自分も苦しみを経験することによって、他人の苦しみをわかってあげることができます。

自分が病気で苦しい思いをした人は、人の病気の苦しみもよくわかると思います。逆に病氣一つしたことのない人には、他人の病いの苦しみはわからないかもしれませぬ。「こういう時にはこうしなさい。そうすれば立ち直りますよ」という、ふうにお話をして苦を抜いてあげることが「抜苦」であります。

自分が味わった善いことも悪いことも、自分一人のものにしないで、そのことを生かして人を導いてあげることが、本当の慈悲につながっていくのです。

この本をもっと詳しく読んでみたい方は、法音寺本山、または各支院・布教所までお問い合わせください。

常寂光土への誘い (25)

無量義經 十功德品第三

爾の時に世尊、大莊嚴菩薩摩訶薩に告げて言わく、善哉善哉、善男子、是の如し是の如し、汝が説く所の如し。善男子、我是の經を説くこと甚深甚深真実甚深なり。所以は何ん、衆をして疾く無上菩提を成ぜしむるが故に、一たび聞けば能く一切の法を持つが故に、諸の衆生に於て大に利益するが故に、大直道を行じて留難なきが故に。

それを聞いて、世尊は大莊嚴菩薩摩訶薩に告げて仰せられました。

「よく理解してくれました。あなたの言う通りである。私がこの經を説くその心は、真に自分の心を込めて、これより外にはないという確信のもとに説いているのである。それは『甚深甚深真実甚深』であるのである。なぜかと言うと、このように、『仏の心』を自分達の心にしなさいということをお教え込んでいけば、大勢の人々は、この教えによって修行を積み、『仏と変わらない智慧』を具え、『異なるない徳』を具えるようになるからである。このようなことが本当にわかりさえすれば、あらゆる善事を為すもとができ、世の中の人々に対しても大きな利益を与えることもできる。『大直道を行じて留難なきが故に』Ⅱまっすぐこの道を実行して、私の歩いて来た道と一緒に歩いていくような行いをするのであるから、途中で妨げ

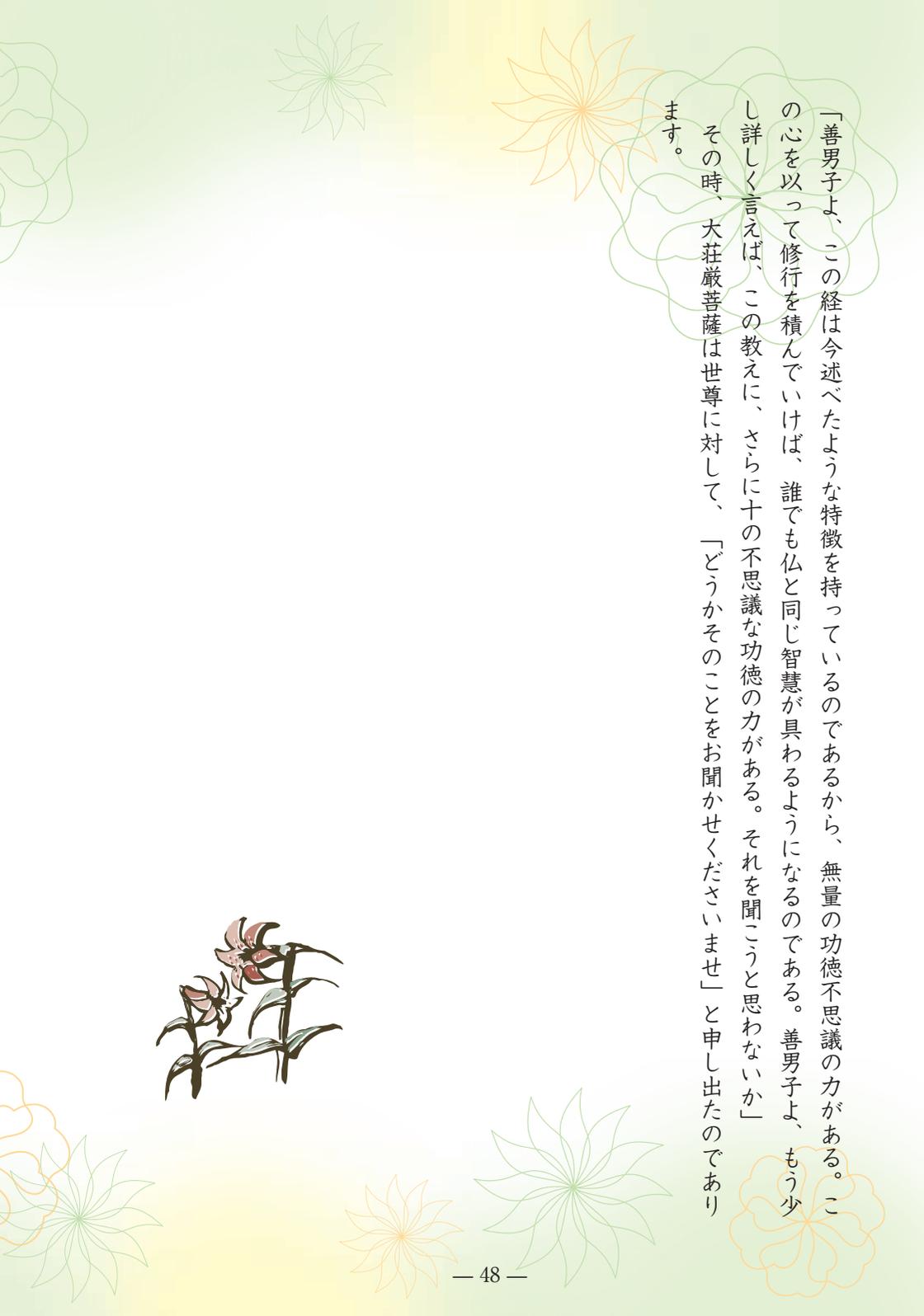
られるようなことは決してないのである」

善男子、汝、是の経は何れの所よりか来り、去つて何れの所にか至り、住つて何れの所にか住すると問わば、当に善く諦かに聴くべし。善男子、是の経は本諸仏の室宅の中より来り、去つて一切衆生の発菩提心に至り、諸の菩薩所行の処に住す。

「善男子よ、あなたはこの経がいずれの所より来り、去つていずれの所に至り、住つていずれの所に住するかと問われたが、それをはっきり答えよう。よく聞きなさい。大乘の教えは諸々の仏の室の中（心の奥）から出たのである。その教えの行き着く先は、一切衆生の発菩提心である。即ち、一切の人々に『仏と同じ智慧を具えたい』という心を起こさせしめるのである」

「発菩提心」とは、「仏さまと同じ智慧を成就したいと決心すること」であります。

善男子、是の経は是の如く来り是の如く去り是の如く住したまえり。此の故に、此の経は能く是の如き無量の功德不思議の力あつて、衆をして疾く無上菩提を成ぜしむ。善男子、汝、寧ろ是の経に復十の不思議の功德力あるを聞かんと欲するや不や。大莊嚴菩薩の言さく、願わくは聞きたてまつらんと欲す。



「善男子よ、この経は今述べたような特徴を持っているのであるから、無量の功德不思議の力がある。この心を以って修行を積んでいけば、誰でも仏と同じ智慧が具わるようになるのである。善男子よ、もう少し詳しく言えば、この教えに、さらに十の不思議な功德の力がある。それを聞こうと思わないか」

その時、大莊嚴菩薩は世尊に対して、「どうかそのことをお聞かせくださいませ」と申し出たのであります。



ひなた

wish your heart full of happiness.

季刊誌 年4回 1月・4月・7月・10月 発行



目次

- ・喜んでいきますか
- ・言葉のチカラ
- ・きょうの一品
- ・みんなの川柳
- ・ちょっと幸せにな
- ・まちがい探し
- ・お褒め入リアイ

目次

- ・仲良く協力して
- ・言葉のチカラ
- ・きょうの一品
- ・みんなの川柳
- ・ちょっと幸せにな
- ・まちがい探し
- ・お褒め入リソング

ひなた

wish your heart full of happiness.
2024 summer

目次

- ・その人の、心にある幸せ
- ・夢ある犬雷利
- ・言葉のチカラ
- ・教えて！ひなたさん
- ・ちょっと幸せになる話
- ・脳トレクイズ
- ・花言葉



縁ある人に
ぜひさし上げてください

いつも喜びを持っていますか
生かされて、生きている

ひろば

福祉の



幸せのお手伝い

人との関わりかたを

見つめ直すきっかけ

縁あって昭徳会に入職し、あっという間に十年が経ち、その中で多くの利用者さんとの出会いがありました。事務員という職種柄、利用者さんへ直接支援を行うことはありませんが、異動前の小原学園では、さまざまな行事に職員全員で取り組むため、利用者さんと交流する機会も多く、楽しい時間を過ごさせていただきました。

参加した中でも思い出深いのは、新年行事の「書初め」です。模造紙に好きな字を書いてもらうと

笑顔は作るものではなく、
自然とあふれてくるもの



「前人未到」「さくら」「うさぎ」、半紙には「笑顔」「なかよし」「ゆめ」「青春」など思い思いの字を書いていきます。手が墨で真っ黒になって、嫌がるのかな？と心配していたら、全く動じず、ひたすらに何枚も書き上げる利用者さん、「早く代わってよ」と書きたがる利用者さんの姿も見られました。筆を持って一緒に書くとうれしそうに

したり、見本を見てとても上手に書いたり。書の楽しさを知ってほしいなあ」と思っていました。が、そんなことを考える方がおこがましく、それぞれが楽しさを満喫していました。一緒に書きたいと思ったのは私の方で、癒しのご褒美をもらったように感じました。出来上がった作品は、みなで鑑賞し、職員も含めみんなの笑顔でいっぱいになりました。

小原学園の利用者さんは、異動してきた当初、私に「お名前は？」と唐突に聞き、「市川です。よろしくね」と答えると、次に会った時には「市川さん！」と利用者さんから声をかけてくれました。なかには「〇〇さん（前任者）の代わりに、お金のお仕事してるだよね。大変だよね」と会うたびに声をかけてくれたり、駆け寄ってきて「抱っこ、行く〜」と甘えてくれたりと、時間も忘れ

て遊んでしまうこともしばしばありました。利用者さんの誰とでも分け隔てなく接する姿に、幸せな気持ちでいっぱいになり、自然と笑顔になれました。人との関わり方を見つめ直すきっかけとなったこの出会いに感謝し、これからも福祉人として努めていきたいと思えます。

駒方寮 事務員 市川 正子



笑顔で外出・買い物へ行こう



写真提供・昭徳会

ケアハウス高浜安立 ～お楽しみ外出・お楽しみ買い物～

ケアハウス高浜安立は、軽費老人ホーム（一般型介護サービスなし）・特定施設入居者生活介護（特定型介護サービス付き）の混合型のケアハウスです。当施設では、外出行事（お楽しみ外出）として年7回特定型外出、年5回一般型生きがい外出を企画し、月に2回移動販売（お楽しみ買い物）の機会を作っています。

一般型の外出行事では、利用者さんの希望で道の駅『にしお岡ノ山』に買い物に行き、うなぎを食べ、その後、安城市にある本證寺に行きました。車中では「西尾市だからお茶を買いいたい」などワイワイと会話が弾んでいました。本證寺は、大河ドラマ『どうする家康』に登場したお寺で、毎週欠かさず観ていた利用者さんは行く前から楽しみにされていました。到着すると「ドラマの場所はここか！」と喜んでいらっしかったです。

また特定型の外出行事では、カフェでコーヒーとサンドウィッチなどの軽食をテイクアウトし、なじみのある公園で季節を感じながら利用者さん同士で

会食。「外で食べるとおいしいね!」「私はこれが食べたかったの!」と笑顔で話している姿が多く見られました。季節を感じながら外で食べるランチはすごくおいしかった、と施設に戻ってから興奮しながらお話しされていました。外で食事することを好まない利用者さんについては、好きな物を一緒に買いに行き、施設の喫茶室で食べました。「自分で行けないけど、どうしてもここのお寿司が食べたい」と希望される方は職員と一緒に買いに出かけます。久しぶりの握り寿司を見て「おいしそうだ!」と、とても喜んでいらっしゃいました。引き続き、利用者さんの行きたい場所、思い出の場所、食べたい物などを外出行事として企画する予定です。

ほか、当施設では、買い物を楽しんでいたかどうか、昨年度からボンマルシェさんと市内のおとうふ工房さんによる移動販売を月に2回、行っています。外出が少ない利用者さんやあまり外には出たくない方には好評で、販売車が来る前から事務所前にはお待ちかねの利用者さんがズラリと。おとうふ工房さ

んがやって来ると、お菓子やおはぎを買ってすぐに食べている利用者さんも見られ「このこれがおいしいの!」と職員に笑いかけて教えてくれる方もいらっしゃいます。ボンマルシェさんは、食べ物に加え生活用品も揃えられるので、利用者さんが、ご自身の生活

に必要なものを楽しそうに購入されています。このように利用者さんの笑顔が職員の笑顔にもつながっています。利用者さん一人ひとりの「幸福(しあわせ)」の実現、日々の笑顔につながるよう、今後もケアハウス高浜安立では利用者さんの願いや希望を叶える努力を尽くしていきたいと思っています。

ケアハウス高浜安立 介護員 岩月 真理子



日本福祉大学創立70周年記念式典を開催しました

日本福祉大学

6月22日(土)、名古屋観光ホテルにて本学70周年記念式典を開催しました。

記念式典に先立ち「Well-being for All」の実現に向けて」と題して開催された記念シンポジウムでは、ご招待の皆さまや本学学生の他、一般の方にも広くご案内をし、合計910名の方々にご出席をいただきました。

冒頭、原田正樹学長より、1953年、中部社会事業短期大学として誕生し、その後もふくしを中核に据え、来年には9学部となる本学のこれまでのあゆみと、40年前に知多半島に移転以降は、知多半島全体をキャンパスと考え教育・研究を展開し、学産官のネットワークを築いてきたことを紹介しました。

70周年宣言「Well-being for All」は、修学先生が定められた「如我等無異」の建学の精神、教育標語「万人の福祉のために、真実と慈愛と献身を」、60周年で掲げた「ふくしの総合大学（ふつうのくらしのしあわせ）」を継承したものであるとの説明の後、本日のテーマと3名の登壇者についてご紹介し、シンポジウムが始まりました。

シンポジウムでは、全国社会福祉協議会会長 元厚生労働事務次官 村木厚子様、関西電力株式会社取締役会長 日本経済団体連合会



名誉会長（日本福祉大学顧問）榎原定征様、国立長寿医療研究センター理事長 荒井秀典様の3名からミニ講演をいただいた後、原田学長のコーディネートにより、パネルディスカッションに移りました。

「支える」ことばかりに目が向きがちな福祉関係者にとって、支え・支えられる関係性に注意を向け、日常のちょっとしたおしゃべりから支援につなげていくことの必要性や、企業が本格的にSDGsやESGを経営の基本に据えていくようになった時代の大きな変化、多職種連携で医療だけでなく、介護、福祉領域のエビデンスを増やしていくことの課題などが挙げられました。

最後に、原田学長が「本日、Well-being for Allの実現に向けて、たくさんのヒントと本学が今後取り組むべきたくさんの宿題をいただきました。そして多くの皆さまとともに考える時間を共有できたことに心から感謝いたします」と締めくくりました。

続いて、会場を移し、記念式典を執り行いました。（出席者524名）

丸山悟理理事長の式辞後、ご来賓の5名の皆さま方より、ご祝辞を賜りました。



△「祝辞をいただいた皆様」

文部科学大臣 盛山 正仁様

(代理) 文部科学省高等教育局

私学部私学行政課長 神山 弘様

愛知県知事 大村 秀章様

日本私立大学協会

常務理事兼事務局長 小出 秀文様

全国社会福祉協議会副会長 (本学客員教授)

古都 賢一様

ベトナム・ハノイ大学 (協定校) 日本語学部

副学部長 グエン・ソン・ラン・アイン様

記念式典後は、学園創立70周年事業顧問にご就任いただいた
いる自治体、医療・福祉分野、産業界の皆さま方にご出席いた
だき、記念祝賀会が開催されました(出席者150名)。



冒頭 鈴木正修学園長より、「戦後日本は福祉国家の道を歩
み始めたが、福祉に携わる専門的な人材が圧倒的に不足してお
り、東京・大阪に次いで名古屋にも福祉
人材を養成する大学設立を望む声が高ま
りました。国も地方自治体も極度の財政
難の中、『私がやりましょう』とトーチ
を高々と掲げたのが、私の祖父、創立者
鈴木修学でした」と本学誕生の経緯を紹
介され、「永続する企業・団体には、創
業の理念を大事にして、全員が情熱を共
有しているという2つの共通する特徴が
あります。日本福祉大学も建学の精神」如



我等無異」を大事に、教職員が丸となって邁進してきました。
本学の発展が万人の幸福の実現に寄与することを確信し、皆さ
まに変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます」と挨拶
がありました。

その後、ご来賓より本学への期待と激励のお言葉を賜りまし
た。

△「ご挨拶いただいた皆様」

衆議院議員 伊藤 忠彦様

中部国際空港株式会社

代表取締役社長 (日本福祉大学顧問) 犬塚 力様

日本福祉大学同窓会会長 奈良 修三様 (乾杯挨拶)

フィリピン、シライ・インスティテュート (付属高校協定校)

理事長 リリアンサラフランカ・レベンダー様

最後は、日本福祉大学後援会会長安川彰吉様による一本締が
行われ、記念式典は盛会のうちに終了しました。

本学を支えてくださっている多くの皆さまにご出席いただき
ましたことに、改めて感謝すると共にWell-being for Allの実
現に向け、引き続き70周年の周年事業を進めてまいります。

70周年記念事業本部・事務局長 大口 将

当日の様様や式典で放映した動画等は、以下WEBページか
らご覧いただけますのでぜひご覧ください。

日本福祉大学 70周年式典を開催

検索



幸せの種まき

法華経の心が

日常に生かされなければ
信仰しているとは言えません

み教えは、読むだけ、聞くだけでなく
口に読み、心に思い、身に行うという
三つが揃っていなければなりません。

大乗山 法音寺

編集後記

先日、編集部に一本の動画が届けられました。あるご家庭の食卓に親子が向かい合って座っていて、お母さんの前にはここ数年の法音が積み上げられています。その中の一冊をお母さんが手にして「令和〇年〇月号」と言って、小学生の息子さんに表紙を見せると、息子さんはその号の『ひまわり』のタイトルを次々に言い当てていくというものでした。タイトルだけでなく、内容描写の精度の高さ、その記憶力に本当に驚かされました。さらに、就学前の妹さんも同様の記憶力の持ち主でした。この兄妹は『ひまわり』の大ファンであり、『法音』が届くのを毎月楽しみにしてくれているのだそうです。動画を見た原作者の竹中淳先生も「凄い！描いた本人でさえ覚えていないのに！」と感動しておられました。

私達は「〇年〇月号」と言われて、その号の山首上人さまのご話のタイトルを答えることができるでしょうか……。あの兄妹のように、集力をもって、目に、心に焼きつけるように読んでいなければおそろくできないでしょう。幼い子ども達に心で読む大切さを改めて教えられたように感じました。



たいせつ

大切なたからもの

竹中 淳







クククッ



ねえ カサイさん
たて
立ってみてよ

え？



ほうかご
放課後



...



そんな
ヤボツたい
ワンピースよく
着られるね

サイズも
合っ
合ってないよ
ブカブカ！

ブフフッ



さつきから聞いてりや
なに？人の洋服の
こと あーだこーだ
言いたいこと言っ

ひと
人がどんな服を
着ていようが
勝手でしょ



わたしだつたら
人前に 出られ
ないな

そんなの どこで
売ってんの？



ちよつとお！
3人
3人で
寄ってたかつて
わたしの友達を
いじめないでよ





まさか：
母さんにはほとんど
手伝ってもらったわ



デパートやお店に行つて
洋服を買うより
自分で洋服を作つたら
楽しくてきつと
大好きになるよつて
母さんが勧めてくれてね

母さんの忙しい家事の合間に
布地屋さんで布地を選んで
ワンピース作りを一緒に
始めたの

この柄
ステキ！



仕上がった時は
うれしかったなあ
この気持ちいつまでも
忘れないと思う

だつてこの
ワンピースは
わたしにとつて
オンリーワンの
たからものだから



サイズが大きいのは
わたしが大きくなつても
着られるように少し
大きめにつて頼んだの



はい直つたよ
これで帰れる
わね



カサイさん：
あたしあなたに
ひどいこと言つた
よね ごめんよ



いいよ
気にしてないよ





小さい頃は
テレビキャラクターの
おもちゃが欲しくて
よくタダをこねて
買ってもらって
遊んでたけど



小刀で削ったり工夫
して作ったことって
忘れないよなあ



日曜の休みに父さんに作り方を
教えてもらって作った
ゴム鉄砲のことなんかは
よく覚えてるんだよね



おしまい

法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…
人々を本当の幸せにする仏教の精神で
社会的弱者を救済する人達がありました。



貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、
差別を受けたハンセン病を患った人々に
寄り添い、様々な事情で親をなくした
子ども達を養育し、障がいを持つ人々に
生きる希望を与えてきました。



お寺になったのは戦後(昭和22年)のこと。
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を
運営する中で、本当に人々を救済するには
“専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・
日本福祉大学を開設しました。



その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。





悦可衆心

相手を満足させればすぐ喜びがくる
相手をいたわれれば喜び合う日が必ずくる

写真・法音寺大本堂
《山首上人の大修行御成満奉告法要の砌》

日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135
https://www.houonji.com FAX.052-831-9801



講話日

毎月7日・17日・27日
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています

SNSでつながる法音寺

法音寺公式
facebookで
毎朝7時
『一日一言』
配信中!!

こちらの
QRコードから
ご覧いただけます。



毎週火曜日
法音寺メールマガジン
配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、
人にやさしく生きていくための
コツなどを配信します。

こちらのQRコードから
メールマガジン登録フォームを
ご覧いただけます。



YouTubeにて
法音寺チャンネル
開設中!!

[https://www.youtube.com/
user/houonjimovie](https://www.youtube.com/user/houonjimovie)

こちらのQRコードから
法音寺紹介動画を
ご覧いただけます。



詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで

法音寺

検索

法音寺の社会福祉・教育事業

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

社会福祉法人 昭徳会

- 児童養護施設
- 障がい児入所施設
- 障がい者支援施設
- 特別養護老人ホーム
- 障がい福祉サービス事業
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 保育所
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)
- 自立援助ホーム

法人本部

〒466-0832 愛知県名古屋市長和区駒方町4-10
TEL (052) 831-5171
<https://www.syoutokukai.or.jp>



我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

法人本部

〒470-3295
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6
TEL (0569) 87-2211
<https://www.n-fukushi.ac.jp>



法音・令和6年8月号・No.658・令和6年8月1日発行
発行所・日蓮宗法音寺／制作・法音寺広報委員会
非売品／印刷・(株)一誠社